

## 先輩職員に聞く、消防の仕事！ ⑥



舩田 章 主事

相生消防署  
消防第1課警防係  
令和3年度入庁

何度も何度も厳しい訓練を繰り返し、やっと一人の命を救える。人の命の重みを実感する。

### ▶ 現在の職務内容とやりがいは？

消防士は「人を助けるヒーロー」のように思う人は多いと思います。私もそうなりたくて消防士になりました。しかし、災害現場は常に危険と隣り合わせで、人を助けることはそう簡単なことではありません。現場では人の不幸に直面し、辛い思いもします。何度も何度も厳しい訓練を繰り返して、やっと一人の命を救えます。このように人の命の重みを実感することが、訓練を頑張る原動力になります。



### ▶ 舩田主事のある1日のスケジュール

- 8:30 勤務交代・車両・資機材点検
- 9:15 ミーティング
- 9:30 火災想定訓練
- 10:30 警防業務
- 12:00 昼食
- 13:00 救助訓練
- 15:30 警防業務
- 17:15 夕食
- 18:15 体カトレーニング・事務処理
- 20:00 ミーティング
- 20:30 事務処理
- 23:00 仮眠
- 5:30 起床・庁舎及び車両清掃
- 8:00 ミーティング
- 8:30 勤務交代

### ▶ 日々、どんな訓練をしていますか？

私たちが行う訓練の1つに実際の火災を想定した訓練があります。

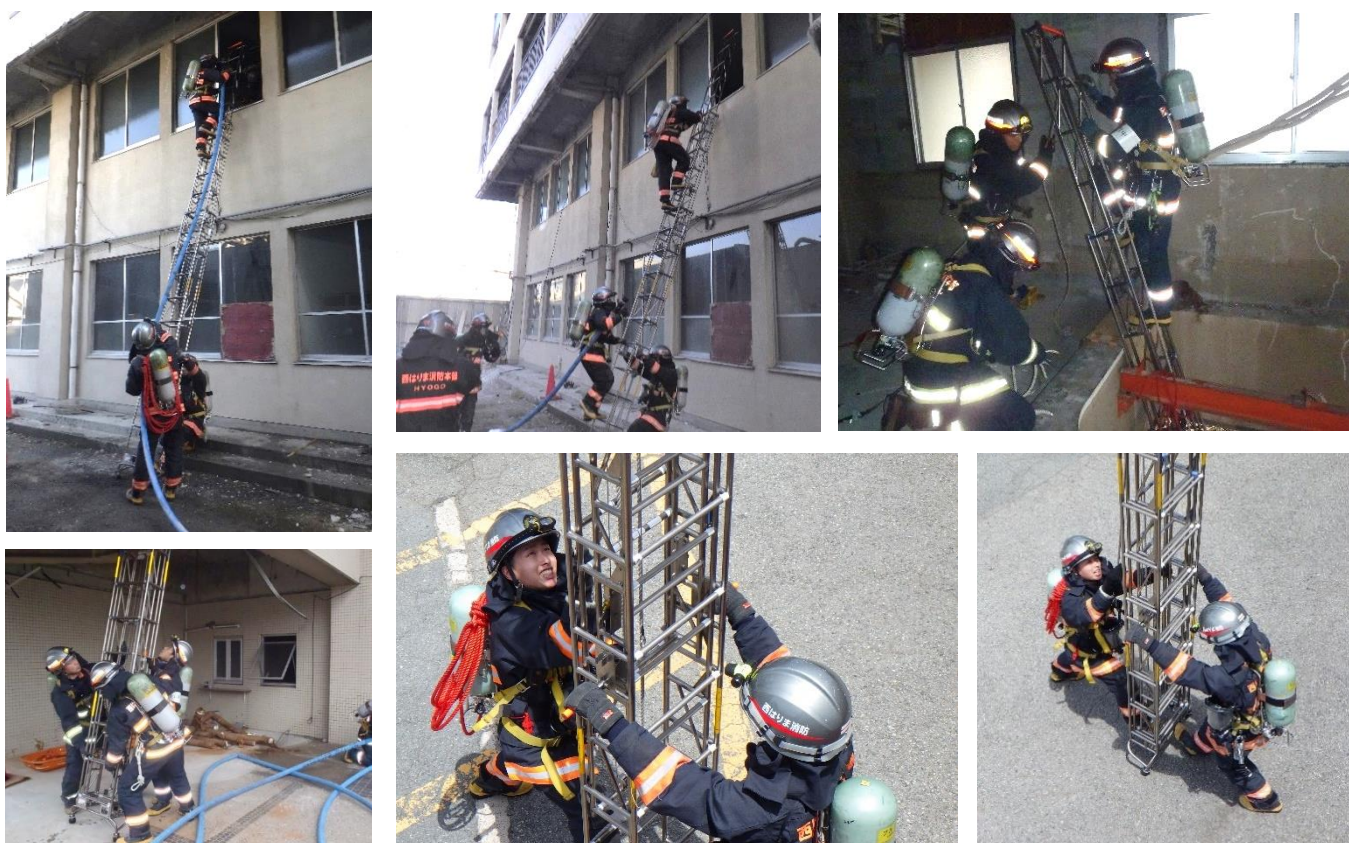
1分1秒を争う現場活動では、日々の反復訓練が最も大切です。資機材の取扱いでは、体で覚えることができるまで何度も繰り返しています。訓練に終わりはありません。

## ▶ 三連梯子（はしご）取扱訓練について

消防士は、火災、救急、救助など様々な訓練をします。同じ現場は存在しないため、あらゆる場面を想定し、現場対応力を身に付けていきます。

消防隊がよく使用する器具に三連梯子があります。

三連梯子は、建物の2階、3階から進入して消火したり、助けを求めている人を救出するときに使います。三連梯子は重量があり、必ず2人以上で使用するため、隊員同士の連携が必要となります。迅速に、正確に器具を使いこなすためには反復訓練は欠かせません。



## ▶ これから消防士を目指す人へ

西はりま消防組合の管轄は、海・山・川の豊かな自然を有しています。しかし、このため水難救助や山岳救助など多岐にわたる災害が発生します。

災害に立ち向かうためには、仲間の協力が不可欠です。

消防はみんなの力が一つになることで、大きな力を発揮します。

私たち西はりま消防組合では、一致団結をモットーに、全員で厳しい訓練に取り組み、厳しい訓練をした後は、笑い話や熱い夢を語り合います。そして寝食を共にすることで生まれる信頼関係を大切にしています。

「災害現場で苦しむ人を助けたい！」そんな熱い思いを持ったあなた！  
是非、消防士となって、私たちと一緒に災害に立ち向かって行きましょう。